

【ココトモワークスジュニア犬山今井校】 令和6年度 支援プログラム

| | I 期 (4～7月) | II 期 (8～11月) | III 期 (12～3月) |
|--|--|---|--|
| <p align="center">健康・生活</p> <p>健康状態の維持・改善／生活のリズムや生活習慣の形成／基本的な生活スキルの獲得</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・来所時退所時の体温測定や顔色チェックにより、健康状態を確認する ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う ・生活に必要な基本的技能（食事・着脱・排泄）を獲得できるような支援する（はしやスプーンを使って食べる／自分で服を着られる／トイレに行きたいときは教えるなど） ・さまざまな遊びや活動を通して基本的な生活スキルの習得ができるような環境を整える（おやつ時間、SST活動など） | <ul style="list-style-type: none"> ・来所時退所時の体温測定や顔色チェックにより、健康状態を確認する ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する長期休暇時にリズムが崩れないよう家庭支援も行う ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う ・生活に必要な基本的技能（食事・着脱・排泄）を獲得し自分自身が気持ちよく生活できるよう、段階に合わせた支援をする（こぼさずに食べられる／汚れたら着替える／排せつ後一人でトイレトペーパーが使えるなど） ・さまざまな遊びや活動を通して基本的な生活スキルの習得ができるような環境を整える（清掃活動、SST活動、調理活動など） | <ul style="list-style-type: none"> ・来所時退所時の体温測定や顔色チェックにより、健康状態を確認する ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する長期休暇時にリズムが崩れないよう家庭支援も行う ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う ・身の回りを清潔にし、正しい食事作法の習得や正しく衣類の着脱ができるよう支援する ・さまざまな遊びや活動を通して基本的な生活スキルの習得ができるような環境を整える（清掃活動、SST活動、調理活動など） |
| <p align="center">運動・感覚</p> <p>姿勢と運動・動作の向上／姿勢と運動・動作の補助手段の活用／保有する感覚の総合的な活用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った運動療育を通して関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る（運動遊び／野外活動／リズム遊びなど） ・個々の子どもに保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を把握し、遊びや活動等を通して支援する（ビジョントレーニング／感覚遊び） ・感覚や認知の特性（感覚過敏等）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援（静養室やイヤーマフの活用）を行う ・正しい姿勢の保持ができるよう支援する（声掛け、椅子や机の調整、環境整備など） | <ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った運動療育を通して関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る（運動遊び／野外活動／リズム遊び／水遊び／ボール遊びなど） ・個々の子どもに保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を把握し、遊びや活動等を通して支援する（ビジョントレーニング／感覚遊び／野外活動） ・感覚や認知の特性（感覚過敏等）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援（静養室やイヤーマフの活用）を行う ・正しい姿勢の保持ができるよう支援する（声掛け、椅子や机の調整、環境整備など） | <ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った運動療育を通して関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る（運動遊び／野外活動／リズム遊び／水遊び／ボール遊びなど） ・個々の子どもに保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を把握し、遊びや活動等を通して支援する（ビジョントレーニング／感覚遊び／野外活動） ・感覚や認知の特性（感覚過敏等）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援（静養室やイヤーマフの活用）を行う ・正しい姿勢の保持ができるよう支援する（声掛け、椅子や机の調整、環境整備など） |
| <p align="center">認知・行動</p> <p>認知の発達と行動の習得／空間・時間、数等の概念形成の習得／対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・活動前に日付を確認し、数の概念の習得を図る ・カレンダー作り等の活動を毎月繰り返すこと、日付・曜日感覚を養う ・時間と行動内容の提示、事前の声掛けにより、時間と行動への意識付けを図る ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得を意識した自由遊びの展開を行う（ブロック、カード遊びなど） ・視覚からの情報処理ができるよう絵カード等を用いて伝える ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・活動前に、日付を確認し、数の概念の習得を図る ・カレンダー作り等の活動を毎月繰り返すこと、日付・曜日感覚を養う ・時間と行動内容の提示、事前の声掛けにより、時間と行動への意識付けを図り、計画的に行動する事ができる（約束を守ろうとするなど） ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得を意識した自由遊びの展開を行う（ブロック、カード遊びなど） ・個々の認知の特性を踏まえ、こだわりや偏食等に対する把握、支援を行う ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー作り等の活動を毎月繰り返すこと、日付・曜日感覚を養う ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う ・時間と行動内容の提示により、時間と行動への意識付けを図る ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する ・集団活動、個別活動、自由遊びを通して、数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行う |
| <p align="center">言語</p> <p>・コミュニケーション</p> <p>言語の形成と活用／言語の受容及び表出／コミュニケーションの基礎的能力の向上／コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間、数等の概念形成の習得</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動を行ったり、感想発表等での友達の話を聞いたりすることによって、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う ・個々の特性に合わせて、絵カードやジェスチャー（指差し、身振り、サイン等）を用いたやり取り、話す速度の加減により、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う ・個別活動でのプリント学習を通して、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動、活動中の質疑応答、帰りの会の感想発表等を通して、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う ・個々の特性に合わせて、絵カードやジェスチャー（指差し、身振り、サイン等）を用いたやり取り、話す速度の加減により、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う ・個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う ・カルタ、しりとりなどの活動や個別活動でのプリント学習を通して、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動、活動中の質疑応答、帰りの会の感想発表等を通して、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う ・個々の特性に合わせて、絵カードやジェスチャー（指差し、身振り、サイン等）を用いたやり取り、話す速度の加減により、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う ・個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う ・カルタ、しりとりなどの活動や個別活動でのプリント学習を通して、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う ・1対1で会話する時間を作り、指導員からの声掛けに対し、自分の考えを伝えたり |
| <p align="center">人間関係・社会性</p> <p>他者との関わり（人間関係）の形成／自己の理解と行動の調整／仲間づくりと集団への参加</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人と親密な関係を築き、安定した関係を形成するための支援を行う ・ごっこ遊びや活動等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する ・フールズバスケットやハンカチ落としなど簡単なルールの集団遊びを通して、集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する | <ul style="list-style-type: none"> ・活動や遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する ・集団活動や支援者が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊び等を通して、徐々に社会性の発達を支援する ・支援者を介して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する | <ul style="list-style-type: none"> ・活動や遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する ・象徴遊び、野外活動を通して、徐々に社会性の発達を支援する ・役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びや活動を通して、徐々に社会性の発達を支援する ・自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整ができるように支援する ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する |